



# なきごえ



1990

5

大阪市  
天王寺動物園協会

野生との遭遇 百 濟 寂 仁



府下、高槻市北部に位置する本山寺は、東海自然歩道を歩いてポンポン山々頂までと少しというところにある。登山者にとってはやっと一息つける休憩所といったところである。

ポンポン山々頂は海拔678米で本山寺は540米の高さにあり、寺には木陰も、広場も、水場も、トイレもあり、晴天であれば紀州山脈から大峰山や葛城山の山々、そして大阪湾から淡路島までの展望あり、とすばらしい所だが、15~16年前までは電気も電話もない時代であった。もちろん自動車も入らないから、すべての物資は牛か肩がたよりであり、麓の原か、川久保の村から歩いて4キロ(1里)の山道を荷物を背負って登るのがつねであった。

私の動物たちとの出逢いもそんな生活の中にあった。いつものように荷物を背負って近道をしようと杣道に入り急な坂を登ってやっと尾根の参道まで少しというあたりで、ヤマドリが足元からいきなり飛びたっておどろかされたり、ノウサギが目の前にとび出したり、境内の杉の木にはよくリスがするするとのぼるのを見た。日が暮れての帰路はヨタカが低空飛行で頭上をかすめたり、やっこのことで境内に入るとフクロウが梢から梢に羽音もたてずいきなりとんだりもした。寺に帰るともうまっ暗闇などということとはよくあった。いつものなれた山道でもやはり夜道を一人で登るのはいやなものだった。

そんなある日、住職のいいつけで檜(仏様にお供える常緑樹の葉)を採りに東側の国有林に入った。檜は盆や彼岸が近づくと村人たちがそれを採りに大勢入山して、より奥に入らないと無い、私がいつも行く秘密の場所ももう先客があった。檜の植林した斜面を下り、ソヨゴやヒサカキやアセビやイバラの灌木を下って赤松の若木の林に分け入った時、そこはかなりの傾斜で私は、あっという間に足からすべり落ちて、昼寝中のイノシシの真上にドスンと尻もちをついてしまったのだ。私自身その時一瞬いったい何が起きたのか訳が分からなかったが、それよりもっとびっくりしたのはいい気持ちで夢でも見ていたイノシシ君

ではなかったろうか!.....ギャーオー、ギャーオーとも、イヴィイ、イヴィーとも何ともいいようのないカン高いなき声、いや悲鳴をあげていたかと思うと、あっというまに走り去った。.....ほんの今、私が尻もちをついた所にはまだイノシシ君のあの体臭と体温とが松葉と土の上にあった。.....私にとってこの時ほどおどろきと感激と興奮を同時に味わったことはなかったのではないだろうか!何しろ、野生のイノシシと偶然とはいえタッチしたのだから.....。そこは背丈ほどあるウラジロシダの林でその上は若松の林が枝と枝を重なり合わせてその下は丁度よい具合の窪地になっていて、新しい松の落葉が積り、東南の急な斜面で天気の良い日は朝日がよくあたると思われる乾燥した清潔な場所であった。ウラジロの林の下は少々雨も平気であろう。それより、意外だったのは、私がよく谷や尾根のじめじめした窪地でよく見かけた泥んこのスタ場とは大違いであったことである。.....もちろん、檜を採って帰ることも忘れなかった。それから何度かその場所に通ったが、もう彼を見るどころか、やって来た跡すらなかった。

十年ほど前か、本山寺東南の国有林が一部を残して伐採され、新たに檜が植林され、アカマツや、ソヨゴや、アセビの林がなくなった。もちろん彼と逢ったウラジロの窪地も様子をとどめていなかった。本山寺をとりまくアカマツ林も例のマツクイムシの被害によりほとんど伐採され、杉、檜の植林がなされ、雑木林や天然林は本山寺と神峰山寺にその一部を残すのみとなっている。6~7年前か、野生シカによる食害が問題になり、府自然保護課が調査したが、その因果関係は今だ不明瞭のまま。高槻市森林組合では3年ほど前よりシカが好んで食べるアオキを林地内に植える作業をしているが、植樹前の仮植したアオキが全部食べられていたという話を聞いた。本山寺境内にも沢山アオキが生えているが、一部を残してほとんどシカの食痕を見る現状である。よほど植えられたアオキがうまかったのだろう。以後、同課に提言したが、理解されなかったようである。このことは皆様や専門家に問うところである。今、小型車なら境内まで通行可能になり、電気、電話も通じ、参拝者はもとより生活する我々も便利になったが、ランプの灯が今ではなつかしい.....。九月中ごろには雄ジカの声が近く遠くに聞えます。御来山下さい。

(本山寺副住職)

なきごえ5月号もくじ

動物と私 ..... 2
“僕はアカカンガルー” ..... 3
動物園グラフ・動物園日記 ..... 4-5
海外の動物園を見学して ..... 6-9
ケンちゃんの好きやねん動物園 ..... 10
動物園ニュース ..... 11

表紙の写真説明

ウミネコ Larus crassirostris
“ミャオ、ミャオ”とネコのような鳴き声がある有名な極東に分布が限られている中型のカモメの仲間です。日本各地に集団の繁殖地があり、大阪付近では冬期に河口や湾岸でよく見られます。天王寺動植物公園では毎年繁殖しています。
(撮影：神原 安昭)



“僕はアカカンガルー”

僕は2月28日、神戸市の王子動物園からリハウスして来ました。新しい家や仲間みんなにもようやく慣れ、毎日楽しく過ごしています。

(撮影：竹田 正人)



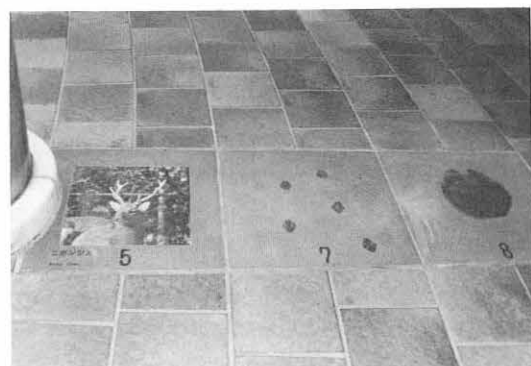
# 動物園グラフ

## 新装なった動物園のゲート

動物園の入場門として、  
また、美術館公園の導入路として  
重厚・豪華になった新世界ゲート  
をご紹介します。(撮影:大野 尊信)



今まで中央門としてなじまれていましたが、新世界ゲートとして再開しました。  
左右のスロープ、階段を昇って美術館、公園へ。正面が動物園の入口。



この足跡は何だろう?



答えは番号を合わせればわかります。

## 2・3月の動物園日記

- 2 / 25. ワライカワセミが今季最初の卵を産みました。
- 2 / 28. ワライカワセミが2卵目を産みました。
- 3 / 1. 意職不明のタヌキを1頭保護しました。  
ワライカワセミが抱卵を開始しました。
- 3 / 2. オオサマペンギンが交尾しました。
- 3 / 4. パラワンコクジャク♀の寄贈がありました。
- 3 / 5. ワライカワセミの卵を検卵しましたが、1卵が無精卵でしたので取り上げました。  
愛媛県とベ動物園の職員の方々(16名)が

来園見学されました。

- 3 / 6. コブハクチョウが今季最初の卵を産みました。
- 3 / 7. アライグマを保護しました。
- 3 / 9. ホシハジロを保護しました。  
2/28に来園したアカカンガルーの展示を始めました。
- 3 / 10. キーウィの体重測定をしました。  
ダチョウが今季最初の卵を産みました。
- 3 / 13. ウミネコを1羽保護しました。  
コウノトリ舎のタンチョウのために巣材を入れました。



落ち着いた色の古代の壁画をあしらったタイル。楽しみながら動物園入口へ。



ゲート中央の案内図も分かりやすくカラフルです。



またのご来園をおまちしております! 行儀よく新世界方面へお帰りを。



新世界ゲートからオーバードッキを通して美術館へ。園内を一般通路のオーバードッキがまたいでいます。

- 3 / 14. オオサイチョウが交尾をしました。  
コブハクチョウが抱卵を開始しました。
- 3 / 15. 介添え哺育していたトカラヤギ、ヒツジの親子が退院しました。
- 3 / 16. 1/17生まれで人工哺育中のラマが少量ですが自力で採食を始めました。
- 3 / 18. 3/9に保護したホシハジロは翼の怪我のため飛ぶことができないので、鳥の楽園(バードケージ)に収容しました。  
ヤギの双子が生まれました。  
第59回動物のお話とスライドの会「レッサーパンダのお話」を開催しました。

- 3 / 20. 池田市五月山公園の職員1名が6日間飼育実習を行いました。
- 3 / 21. 3/13に保護したウミネコを大阪湾に放鳥しました。
- 3 / 22. オオコノハズク1羽とフクロウ1羽を保護しました。  
コウカンチョウに巣づくり行動が見られました。
- 3 / 24. ワライカワセミが1羽ふ化しました。
- 3 / 25. タヌキを1頭保護しました。
- 3 / 26. カリフォルニアアシカ雄1頭を仙台市八木山動物公園に貸し出しました。

## § はじめに

この14年間で6回にわたり、海外の動物園を見る機会に恵まれました。合計すると8ヵ国で43園のぼりです。43園の内、3度行ったアメリカの動物園が最も多く14園でした。次いで2度訪ねたオーストラリアが13園、約2週間滞在した西ドイツが9園で、2日間を過ごした東ドイツで3園です。他に、メキシコ、カナダ、オーストリア、チェコスロヴァキアで

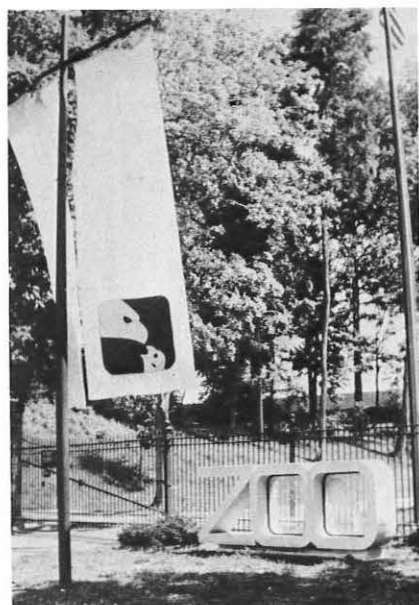


非常に稀なカリフォルニアコンドル  
(アメリカ：ロサンゼルス動物園)

各1園を見学しました。この間、国内の動物園も見学し、その数は国の内外を合わせると102園になりました。100園を越えたこの機会に私なりに感じた海外43の動物園の印象をここにまとめてみたいと思います。

## § 究極の展示

園の第1印象はどうしても門になります。門については各園様々な工夫をしていますが、やはり最も印象に残っているのは西ドイツのハーゲンバック動物園のものでゾウ、クマ、ライオンなどの彫刻で飾られた門は重厚かつ華麗で、動物園へやって来たなあ、という思いを強くさせられます。オーストラリアのタスマニア・ワイルドライフ・パークでも入口に、ここの名物であるタスマニアデビルの象程もある大きな像が建てられていて、来る者の心に強い印象を残します。看板にただ「○○動物園」と書かれ



すっきりとしゃれた門  
(アメリカ：国立ワシントン動物園)

ているだけの動物園もありましたが、簡素でしゃれてはいても、こういう動物園は園全体の印象が希薄になってしまうのは否めません。



ライオンをかたどった楽しい水飲み場  
(メキシコ：チャプルテペック動物園)

この思いは園に入ってから同様に、いくつかの動物園では入るとすぐに広い放飼場で沢山のフラミンゴを放飼しているところがありました。眼にも鮮やかな緑の芝生の上に群れる真赤なフラミンゴの群はとても強い印象を与えます。多くの動物園ではこ

こに園内地図が配置されていますが、自分が見たいと思っている動物がどこにいるか一目で分かるシンプルなデザインの地図はとても親切です。

このように入園者の心を引きつける演出を各園とも苦労して考えているのですが、最大の努力が払わ



生態系をそのまま抜き取って来たような生態展示  
(アメリカ：ウッドランドパーク動物園)

れているのはやはり動物舎における展示でしょう。その意味で最も印象に残っている展示はアメリカのデファイアンス岬動物園のホッキョクグマ舎とウッドランドパーク動物園のゴリラ舎、それに43の動物園には含まれませんがアメリカの水族館のサンディエゴ・シーワールドのペンギン舎やモンタレー水族館の「ケルプの森」です。これらはバイオーム展示と呼ばれるものですが、バイオームつまり生態系そのものを再現している展示なのです。ウッドランドパーク動物園のゴリラ舎ではゴリラが棲息するアフリカの生態系そのものをゴリラ舎の中に再現し、その上、コンクリートの壁を植栽でうまく隠し、脱出防止用の堀も目立たなくしています。ですから、ここでゴリラを見ると飼われていると言う印象はなく、ゴリラがそこで暮らしているという印象を持ちます。14年前に初めて見た海外の動物園のゴリラ舎はサンフランシスコ動物園のものでしたが、ここでは広い芝生の上でゴリラが飼われていました。植栽

など全く無いコンクリート剥き出しのゴリラ舎、或いは頑丈なオリで飼われている日本のゴリラしか見たことのない私にとって広い芝生は天国のように思えました。しかし、このウッドランドパーク動物園を見て考えると本来ゴリラが芝生の上で棲息しているわけはありません。深い森の中で暮らしているのです。その意味で森や藪を再現した中でゴリラを飼育しているウッドランドパーク動物園はより理想に近いものです。

このバイオーム展示は世界の動物園人の注目しているところで、各園がなんとかこのような展示を取り入れようと努力しています。オーストラリアのメルボルン動物園も2年かけてゴリラ舎をこのような展示にしようと改造しているところです。このバイオーム展示は世界の動物園人が認めるとおり「究極の動物展示」と言えるでしょう。

動物園は人によって環境を破壊され、絶滅の危機にある動物の最後の避難所である、などとよく言われます。その最後の避難所が監獄のような頑丈なオリで囲まれていたのでは避難してくる動物に大変申



南極をそのまま再現したようなペンギンの展示  
(アメリカ：サンディエゴ・シーワールド)

## § 教育

43の動物園には世界で最も古い1765年創立のオー



ストリアのションブルン動物園から1974年開園のカナダのトロント動物園まで新旧様々な動物園がありました。どの動物園にも言えることは教育への力の入れ方です。特に環境教育への力の入れ方が目立ちました。現在、世界中の野生動植物が減少の一途をたどっていますが、これは人間の犯した環境破壊に第一の原因を求めることが出来ます。そこで自然保護を实践すべき立場にある動物園がこういう問題に力点を置くのは当然のことでしょう。

各園でやり方は違いますが、ヴォランティアやドウセントと呼ばれる教育ヴォランティアといった人々によるもの、トーキングマシン、プレートといった無人の教育設備を利用したものと様々です。日本ではあまり見られないもので、モノレール、園内バス(2階建てのバスもありました)、ロープウェイなどの乗物に乗るとガイドの説明を聞けるものもありました。

また、教育活動の一環として、特にアメリカの動物園で目立つものにショーがあります。このショーはサーカスと同じように動物に芸をさせるのですが、サーカスと違う点は動物が普段しないことをさせるのではなく、動物が普段していることをショー化して見せるという点です。そして各動物の能力を説明し、お客さんにその動物を理解してもらうもので、パフォーマンスを楽しみながら知らず知らずの内にその動物をより良く理解しているというショーはバイオーム展示と同様「動物園における究極の教育活動」と言えるかも知れません。

教育への力の入れ方という点ではメルボルン動物園が世界一でしょう。と言うのはこの動物園には動物学校とでも呼ぶべき施設があり、各学校から数年単位で派遣され常駐している動物教育専門の先生が幼稚園レベルから高校レベルまで十数人もいて、日々子供たちに動物教育、自然教育の授業をしているのですから。

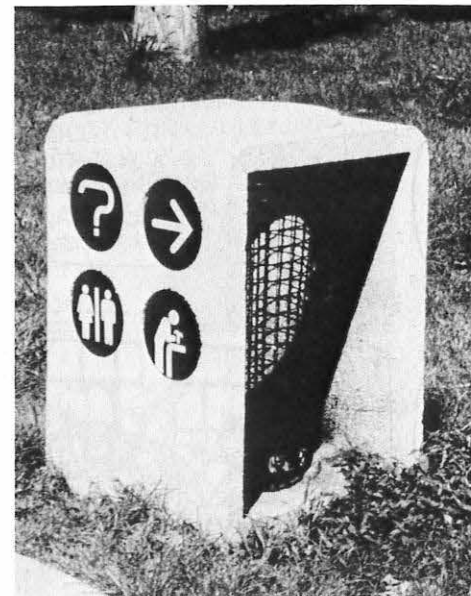


園内をまわる連結バス  
(アメリカ：ブルックフィールド動物園)

動物園は地元との結びつきが強いもので、特にアメリカでは良い動物園は市民の誘致に繋がるとも言われる程ですが、いくつかの動物園で見た移動動物園も印象的なものでした。これは1台のバスに触れる動物や運べる動物を積み、障害児施設、老人ホームといった園に来たくても来れない人の所に動物を運び、見たり触れたりしてもらおうというものです。

地元との結び付きという点では寄付行為もその一つかも知れません。新しい動物舎の建設費を園内に置かれた募金箱で集めるというのはどこでも見ましたが、大口の寄付の場合は動物舎に寄付された方々の名が動物舎に張りつけてあります。寄付行為は動物舎だけではなく、動物そのものの購入への寄付もあり、この場合も寄付者のネームプレートが動物舎に付けられています。また、里親制度とでも言うのでしょうか、動物の1年分の飼料費の寄付もありました。これはリスの1年数千円からもっと大型の動物の数十万円まで様々で、この場合「この動物は誰々さんの寄付されたお金で1年の食事代を賄っています。」と言うプレートが貼られ、地元との強い結び付きを思わせます。

こうした地元との結び付きが私の動物園、ボクの動物園と言う意識を高めるのでしょうか、日本の動物園



シンプルな案内板を兼ねたゴミ箱  
(アメリカ：国立ワシントン動物園)

物園に比べると園内のゴミが目立ちません。日本では混雑した日曜日の夕方の園内は散らばったゴミにゲンナリさせられることが多いのですが、このようなことはあまり無いようで、西ドイツのある動物園の園長さんは、1日に1万人の人が入っても、翌日はゴミ箱を片づけるだけで園内清掃などする必要はありませんよ、とおっしゃっていました。

また、カナダのトロント動物園では園内の売店を、最近、共産圏にも進出したある大手のハンバーガーショップが独占しているのですが、ここではもし風に流されたビニール類が動物舎に入って動物が食べてしまっただけではいけないとの配慮から、販売物に一切ビニール製品を付けないとのことでした。

日本は世界に冠たる酔っぱらい天国で、日本ほど酔っぱらいに寛大な国はない、とよく言われます。しかし、殆どの日本の動物園ではアルコール類の販売を禁じています。これに反し、欧米では酔っぱらいに厳しいかわりに、どこの動物園でもアルコールを販売しています。その上、動物園の職員も休み時間の飲酒は許されています。ただ、ゾウの担当者だ

けは飲酒が禁じられているそうです。

### § 充実した売店

私がいつも羨ましいと思うのは園内の売店です。ちょっとした動物園ではどこも立派な売店があります。ここでは動物に関連したものならなんでもあります。ポスター、土産物は言うに及ばず、家庭用品



よく繁殖しているジャイアントパンダ  
(メキシコ：チャプルテペック動物園)

から本、服、学用品までありとあらゆる動物に関するものが売られているのです。その一つにZoo Pooがあります。名前は各園で違いましたが、要するに園内の動物の糞から作られた園芸用肥料なのです。動物のことなら何でも動物園におまかせ、と言う姿勢が窺えます。

### § 終わりに

その他、珍獣のコレクションを誇る動物園、730万㎡と天王寺動物園の数十倍の広さをすっぽりフェンスで囲み、その工事費だけに15億円を投じたという動物園、野生のガンやトキ、コウノトリが園内で繁殖している動物園、など様々な動物園を見て来ることが出来ました。これから先いくつかの動物園を見ることが出来るか分かりませんが、出来るだけ多くの動物園を見、天王寺動物園の発展に少しでも生かされればと思っています。

(飼育課 主査：長瀬 健二郎)

動物園の入口が変りました。ボクは新しくなった改札口を見せてもらいにいきました。



1 正面ゲートを入ると通路に重が物の足あと! この足あとから重が物を当てるクイズ式「タイルだよ」

古代の重が物画もある  
陶タイル

2 入園券のうりばが「駅みたいに自動販売機」になっていました。改札の窓口は「次次にくるお客さんで忙しそう」です。家族づれや幼稚園のような団体など、以前より入場者がふえたそうぞうぞう

3 改札の奥の部屋には、安全のために「便利な」設備がととのっている。券売機、警報機とかトイレ呼出表示盤とか、園内放送、防犯カメラ、電灯操作、など、ここから管理できるようにになっている

4 園内から見た新世界ゲート

ここはベビーカーと車イスが借りられる  
こっちも忙しい時は改札する  
こちら案内所 迷い落しものなど受付

5 新世界ゲートから美術館へ通じる一般通路は、高架のように重が物園を東西にまたいでいる。その高架の下が、いい空地になった。以前は北園と南園に分けていたところだったが、これで「広く」な気がする

雨が降ると満員になるやろな?

動物園ニュース

§ 繁殖の季節到来

哺乳類では、ホッキョクグマ、トラ、ピューマが2月末より、ヒョウ、ジャガーが3月初旬より1~2週間にわたり交尾が確認されました。約3ヵ月後の出産が楽しみです。



ホッキョクグマの交尾。

鳥類では、カワウが2月24日から産卵をはじめ、25及び28日にはワライカワセミが産卵しました。キジ類では、チャムネシヤクケイ、コサンケイ、ハイロコクジャクなどが3月初旬~中旬にかけて、ダチョウでは3月10日から産卵が始まりました。

§ ヤギ・ヒツジ舎はベビーラッシュ

今年1月13日にヤギ1頭が生まれたのを皮切りに、ヒツジ、ヤギが次々と生まれました。3月18日までにヒツジが6頭、ヤギが7頭生まれました。うちヒツジ、ヤギともに双子が1回ずつありました。



楽しく遊ぶヒツジの子供たち。

§ ワライカワセミの人工育すう

2月25日、28日産卵の2卵のうち、28日のものだけが有精卵であることが検卵でわかり、3月24日順調にふ化しました。昨年は、2羽自然ふ化したにもかかわらず育ちませんでした。そのため、今回は、この1羽を人工的に保育器で育てることにし、またその後の産卵・ふ化についても人工育すうとし繁殖数を増やすことを考えています。



ワライカワセミのヒナ、生後1日目。

当園は、過去自然、人工ともに、日本では初めての繁殖に成功しています。なお、ふ化後は巣立ちまで約30日かかります。

§ 若雄アカカンガルー来園

2月28日、1歳になるオスのアカカンガルーが、神戸市立王子動物園より来園しました。血液更新のためにこの若い雄を導入したわけですが、8歳になるポスト「ロンリー」の後任として、繁殖に参加するにはあと2~3年かかります。当園からは5才の雌「マユミ」を王子動物園に送りましたから、当園のアカカンガルー

現在の飼育動物数 (平成2年3月31日現在)

哺乳類	13目	104種	475点
鳥類	20目	188種	728点
爬虫類	3目	33種	81点
合計	36目	325種	1284点

の群れはオスが2頭、メスが4頭となりました。



検疫が終了した3月9日から群れと同居しはじめ、最初は落ち着かない様子でしたが、しだいに仲間との折り合いもよくなってきたのか落ち着きを取り戻すようになりました。

§ 早い桜の開花



暖冬のせいか、今年は桜の開花も平年より約10日早い3月20日から見られるようになりました。当園では、各所アシカ舎にソメイヨシノ前の桜。ほか数種の桜が

植えられ、入園者の方々にもご好評をいただいております。

§ アシカ「ジュンイチ」の婿入り

この6月で3歳になる雄のカリフォルニアアシカが3月26日、仙台市八木山動物公園へ繁殖のために貸し出されました。「ジュンイチ」は出生後、母親のミルクが十分でなく生後51日より人工哺育を実施し、108日より自分で魚を食べられるようになりました。このアシカが当園では最も早く離乳した個体で、一般には、離乳は、生後1年ごろから始まります。性成熟する2年後には、仙台の地で、立派な父親になっているかも知れません。



婿入り前日の純一。

◎ お知らせ

動物のお話とスライドの会  
5月20日(日) 動物昔話  
6月17日(日) オオカミのお話  
7月15日(日) アシカのお話  
時間:午後1時~2時 場所:北園レクチャールーム  
◎ テレホンサービス実施中  
催し物、トピックスなど魅力たっぷりの動物園の案内を、24時間テレホンサービスで行っていますので、ぜひご利用ください。  
電話番号 771-9999

\* 休園日のお知らせ \*

動物園の休園日は毎週月曜日(休日の場合は翌日)です。  
開園時間は午前9時30分から午後5時までで、午後4時まで入園できます。



愛ある暮らし、応援します。

# Kintetsu

近鉄百貨店

DEAR LIFE BOOKS



## 生態・飼育・図鑑が一つの本の 中にギッシリ

中川道朗・岩合徳光/監修  
B5変型判・オールカラー  
定価580円

動物園で暮らす様々な生き物達、  
自然の中ではどんな暮らしをして  
いるのか？ 動物園での世話  
の仕方は？ 仲間とは？ など、  
写真と精密イラストをまじえ紹  
介します。

くらしといかたシリーズ<既刊本>  
B5変型判・オールカラー・各定価580円

### むしくらしと いかた

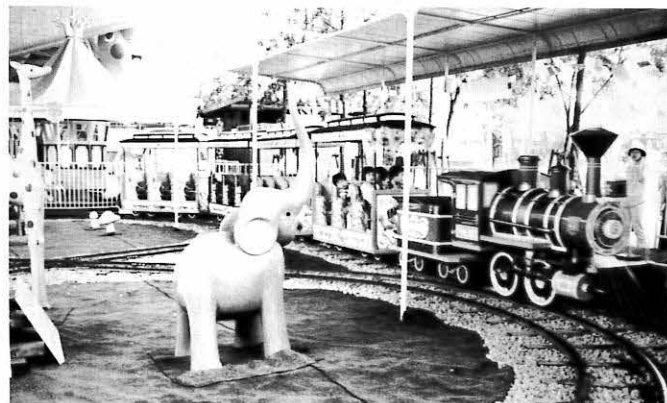
野山でみかける身近な昆虫たち  
250種を紹介。

### ちいさないきものくらしと いかた

昆虫以外の小さな生き物を320  
種紹介。

お求めは、お近くの書店で。 ひかりのくに株式会社 本社/〒543 大阪市天王寺区上本町3-2 ☎06-768-1151代表

## たのしいのりもの、が待っています。



1人1回  
100円  
(1才まで無料)

団体割引  
(30人以上)  
……1割引

久竹娛樂株式会社  
TEL(06)541-3938(代)

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

オートフォーカスカメラに



## フジカラー SUPER HG 400

ピントが合いやすいフィルムです

カメラの大林

桜橋本店 ☎341-8091  
三番街店 ☎372-5031



## 入園の記念に…

天王寺動物園の本

オールカラー

500円

園内売店にあります。

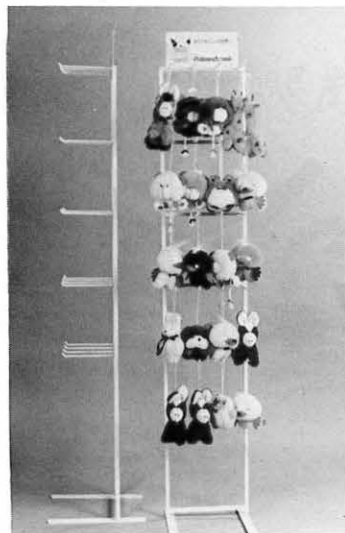
コアラテレホンカード(限定販売)  
好評発売中 ¥800 (50度用)



- 貸出品目/ビデオ「動物園へ行こう」  
①巻・20分(10本常備)
- 対 象/保育園、幼稚園、小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し、郵送料450円は必要)
- 申 込 先/当協会まで、電話かハガキで  
お申し込み下さい。

大阪市天王寺動物園協会

〒543/大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)771-0201

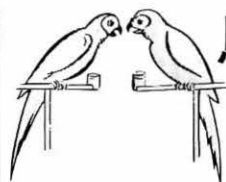


## 動物ぬいぐるみは 子供のゆかいなお友達

各種ぬいぐるみ企画・製造・卸

有限会社 **アニメランド**

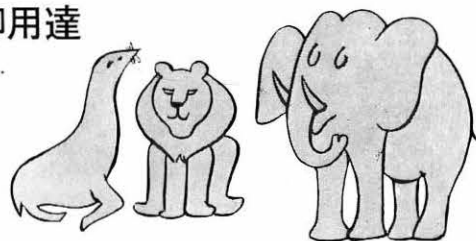
〒547 大阪市平野区西脇4丁目5番22号  
TEL: (06) 704-8580  
FAX: (06) 704-8565



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円



## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号  
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話(078)221-8195(代)

たのしい動物のお話は、  
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎  
30数カ所にあります

関西特機株式会社  
電話 06-762-2333  
1回 20円

## 動物園内での お食事、ご休憩は

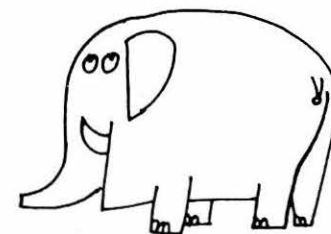
大阪市天王寺動物園内

## 中央売店

☎ (06) 771-0973



## 天王寺動物園内



## 南園売店

大阪市天王寺区茶臼山町6-74  
電話 (06) 771-7110番

## 園内でのお写真は...

### 動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して  
おりますのでご説明  
に伺いました際は、  
よろしくお願い致し  
ます。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます。  
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社  
TEL 06-856-7444





唯ちゃんも、  
とってもゼリーも、  
ますます成長しました。

フルーツゼリー  
**とってもゼリー**



浅香 唯

野生動物をみんなで守ろう

**WE SUPPORT WILDLIFE!**

天王寺動物園協会の売店に“WWF国際保護動物ぬいぐるみコーナー”が新設されました。このぬいぐるみの売上げの一部はWWFJ(世界野生生物基金日本委員会)に寄付されます。すばらしい野生動物を私たちの手で大切に守りましょう。

**ぬいぐるみ販売コーナー新設**



お申込み、お問い合わせは——

社団法人 **大阪市天王寺動物園協会**  
(天王寺動物園内) TEL (06) 771-0201

株式会社 **ファミリア商事部**  
TEL (078) 321-0345

●お電話でのお申込みは動物園協会まで。  
なお、郵送の場合は実費を負担していただきます。

●WWF(WORLD WILDLIFE FUND)とは?  
世界野生生物基金。世界中の危機に瀕している動物たちと、その自然環境を保護するための機関です。



なきごえ 1990年5月10日発行(毎月10日発行) 第30巻 第5号 (通巻297号)

編集/大阪市天王寺動物園 〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74  
 発行人/大阪市天王寺動物園協会 橋本一郎 電話 大阪 (06) 771-0201  
 印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共) 1年継続(12部) 1,100円(送料共) 振替口座 大阪 3-37823  
 編集委員 {伊東重朗/大西史朗/藤野勝吉/中山良三郎/中川哲男/吉本昌俊/奥上 昇/宮下 実/長瀬健二郎/榊原安昭/森本委利/竹田正人/大野尊信/野口秀高/早川 篤/赤松 建/中垣圭史/大川光雄/山下賢二/土谷正道}